



【令和3年度第2回企画展】

R3. 7. 16~10. 17

# 第7代 東京市長 就任100周年 ～自治と教育と衛生～

令和3年7月号

8億円計画で「大風呂敷」と揶揄され、都市計画道路新設等のインフラ整備は、資金不足となったため、大震災後の帝都復興まで待つこととなります。しかし、市政改革を断行するとともに、後藤新平の政治信念を貫き、各種事業を新たにスタートしたことは、現業市長と言われた後藤新平の面目躍如たるものがあります。

今回の企画展では、生涯の信念である『「自治」と「教育」と「衛生」』に焦点を当てた構成で、紹介しています。

## 自治

### 人のお世話にならぬよう 人のお世話をするよう そしてむくいを求めぬよう

- 1 市長就任の決意
- 2 職制改正
- 3 「東京市政調査会」設立と「市政会館」建設
  - (1) 調査は鞆のごとく伯に従う (2) 安田善次郎の寄付
  - (3) 東京市政調査会の設立 (4) 東京市政会館の建設
- 4 自治三訣
- 5 東京市民の歌と自治記念日の制定
  - (1) 東京市民の歌 (2) 自治記念日の制定

【展示資料から】



【東京市民読本】

- 【東京市童謡一等当選作】
- 東京市童謡
- 一 日本一の東京よ  
それはどなたがしたのです  
ぢいさま ばあさましたのです
  - 二 東洋一の東京よ  
それはどなたがしたのです  
とうさま かあさましたのです
  - 三 世界一にやまだならぬ  
それはどなたがするのです  
それはわたしがするのです

## 教育

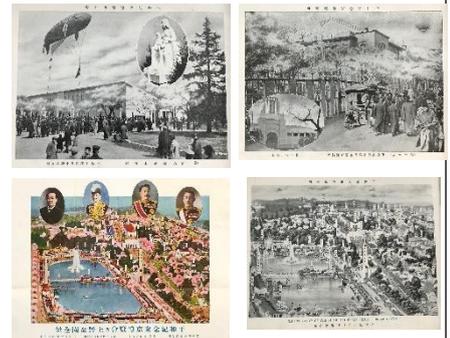
### 金を残して死ぬものは下だ 仕事を残して死ぬ者は中だ 人を残して死ぬものは上だ

- 1 人事の任用
- 2 市吏員講習所設立 (職員研修)
- 3 教員講習所の設置 (教員研修)
- 4 学校建設 (2部制解除)
- 5 社会教育課の新設
  - (1) 学校教育課との分離 (2) 平和記念博覧会
- 6 学俗接近 (成人教育と第二市民教育)

【展示資料から】



【平和記念博覧会】



## 衛生

### 衛生、盛衰八国民ノ命価ニ関ス

- 1 社会事業施設の大拡張
- 2 道路と下水事業
- 3 水道水の塩素消毒
- 4 乳児死亡率
- 5 尿尿問題の始末
- 6 新事及其ノ財政計画ノ綱要
  - (1) 三月の予算は「暫定予算」
  - (2) 大正10年度「東京市歳出」図解

【展示資料から】



【東京市歳出図解】

この解説から後藤新平の愚痴が聞こえてきます

江戸は旧幕時代に於て自治の最も発達した模範都市であったが、御維新当時薩長の為め其後亦自由党及改進黨の党争の為即ち中央政權の為に折角の自治制が破壊されて仕舞った。然るに大阪は薩長の藤田傳三郎・五代才介を大阪化して健全に自治が発達を遂げたのだから万事が東京に優さって居る。

この企画展と同時併催の「シリーズ後藤新平人脈考⑤ 3人の畳屋」は、次号で紹介いたします。